

学習状況診断票(英語) 中学校 第2学年

2年 組 番 氏名

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点					
	大問	小問	通番		表現の能力 書く	理解の能力		知識・理解		
						聞く	読む			
聞くこと	1			【問いかけに対して適切に回答する問題】 英語で問いかけられている内容を正しく聞き取り、それに対して適切に回答することができる。						
				1	話し手が Can you help me? を使って、相手に何を伝えようとしているかを理解して、適切に回答することができる。					
				2	話し手が Shall we ~? を使って、相手に何を伝えようとしているかを理解して、言語形式(Yes./No.)によらないで適切に回答することができる。					
	2			Where で始まる疑問文を正しく聞き取り、話し手が尋ねている内容を理解して、適切に回答することができる。						
				1	4	When に続く語や、was に続く動詞句を手がかりにして、部屋の状況を正しく聞き取ることができる。				
				2	5	It is に続く動詞等を手がかりにして、犬の状況を正しく聞き取ることができる。				
	3			場所を表す語句や、It has に続く数字を手がかりにして、学校の場所や生徒数を正しく聞き取ることができる。						
				1(1)	7	not every day や曜日を表す語句を手がかりにして、ジョンが週に何日バスケットボールを練習するのかを聞き取ることができる。				
				1(2)	8	Can you に続く語句を手がかりにして、ケイコがトムにお願いしていることを聞き取ることができる。				
				2(1)	9	interesting places 等の語句を手がかりにして、二人が話題にしていることを聞き取ることができる。				
	読むこと	4			【くわしい内容を読み取る問題】 ある程度まとまりのある英文や会話文を読み、具体的な内容を正しく読み取ることができる。					
					1	11	話題になっていることから(先週の土曜日にしたこと、テニスとバスケットボールにかかわること)を整理して、ミホが次の土曜日しようとしていることを正しく読み取ることができる。			
2					12	話題になっていることから(友達とサッカーとテニスをしたことと時間)を整理して、ヒロシが書いた日記の内容を正しく読み取ることができる。				
5					話題になっていることから(試合があること、自分の物は古くてうまくボールが打てないこと)を整理して、ポプとお母さんが何を買おうとしているかを正しく読み取ることができる。					
					1	14	First, Second, で始まる文に着目して、マンガ家になりたい理由を読み取ることができる。			
					2	15	()の前後のつながりから、必要な情報(母親がいつもタローに言っていること)について、「たくさんの本を読みなさい」と言われていることを読み取ることができる。			
					英文全体から、タローの夢や考えていることなどを読み取り、タローの意向に適切に応じる(励ましのコメントを考える)ことができる。					
					3	16				

学習状況診断票(英語) 中学校 第2学年

読むこと	6	1	17	【会話の流れを理解する問題】 場面や会話の流れを理解して、前後関係から適切な表現を選択することができる。 会話の流れを理解して、タケシの Look. We use it like this. につながる質問を表す英文を用いて、会話を完成することができる。				
		2	18	会話の流れを理解して、リサの I don't know. につながる内容を表す英文を用いて、会話を完成することができる。				
		3	19	会話の流れを理解して、マークの母親の Oh, good boy. につながる母親がいつも言っている言葉を伝える英文を用いて、会話を完成することができる。				
7	1	20	【言葉を正しく使う知識をもとに英文を理解する問題】 場面に応じた適切な英語表現の使い方を理解している。 Can I use it? に対して許可を表すときに用いる表現を理解している。					
		2	21	仲間同士が困っている場面で、「どうすればよいのか」を問うときに用いる表現を理解している。				
書くこと	8		22	【まとまりのある英文を書く問題】 身近な話題について、書くべき内容を自分で考え、まとまりのある英文を書くことができる。 紹介したい人物について、その魅力が伝わるように、内容のつながりを大切に、まとまりのある英文を書くことができる。				
			9	1	23	【内容が伝わるように正しく書く問題】 表現したい内容が、読み手に正しく伝わるように書くことができる。 試合が行われる会場について、主語と動詞及び場所を表す前置詞を正しく使って、内容が伝わるように書くことができる。		
	2	24			試合の開始時刻について、主語と動詞及び必要に応じて時間を表す前置詞を正しく使って、内容が伝わるように書くことができる。			
	3	25			依頼したいことについて、適切な語句や文型を正しく使って、内容が伝わるように書くことができる。			
	10	1	26	【正しい語順で英文を書く問題】 状況にふさわしい英文を、正しい語順で書くことができる。 「～だと思う」という意味を表す時に、複文(主語+動詞+thatで始まる節)を使うことを理解し、正しい語順で書くことができる。				
			2	27	「～をしたい」「～をするために」という意味を表す時に、(主語+動詞+to不定詞)を使うことを理解し、正しい語順で書くことができる。			
3			28	「(人)に(物)を与える・あげる」という意味を表す時に、「give+(人)+(物)」を使うことを理解し、正しい語順で書くことができる。				
				書 く	聞 く	読 む	知 識	
				/7	/10	/11	/8	

今後の学習に向けて *自分が頑張りたいところに を付けたり、下線を引いたりしましょう。

「書くこと」の力を身に付けるために	<ul style="list-style-type: none"> 授業中に友達と会話した内容や、教科書の題材についての自分の考えなどを、活動後にノートに書くようにしましょう。 教科書の文章を参考に、文のつながりを意識して、まとまりのある英文を書くようにしましょう。 主語や動詞などの語順を意識して、正しい英文を書いたり話したりするようにしましょう。 家庭においても、学習用のノートをつくり、本文を書き写したり、基本文を使って英文を書いてみたりするなど、日常的に英語を書く練習を行いましょう。
「聞くこと」の力を身に付けるために	<ul style="list-style-type: none"> 授業中は、先生やALTが話す英語、CD・テープから流れる英語に集中して耳を傾け、「誰が、いつ、どこで、何を、どのように(Who, When, Where, What, How)」などの視点をもって、英文の内容を理解するようにしましょう。 ペアやグループで会話する時は、自分から進んで相手に聞き返したり質問したりして、相手の伝えたい内容を理解するようにしましょう。 家庭においても、声を出して教科書の本文を読む練習をすると、聞く力の向上につながります。
「読むこと」の力を身に付けるために	<ul style="list-style-type: none"> 英文を読む際には、一語一語を日本語に訳すのではなく、何度も全体を通して読んだり、段落ごとの内容を理解したりして、まとまった英文のあらすじや要点をつかむようにしましょう。その際に難しい単語については、まず意味を推測しながら読み進め、後で辞書等で調べる習慣を付けると一層力が向上します。 会話文においては、話している人の伝えたいことは何かを考えながら読むようにしましょう。 家庭においても、予習で辞書等を使いながら本文の概要をとらえておき、授業中にしっかりと内容を理解し、復習としてそれぞれの英文の意味を確認するような学習を継続するようにしましょう。
「知識・理解」の力を身に付けるために	<ul style="list-style-type: none"> 授業や家庭において、基本的な文型や日常生活でよく用いられる表現を繰り返し口頭で練習したり、ノートに書いたりするなどして、確実に身に付けるようにしましょう。新出語句や文法事項等を使って英文を自分で書いてみるなど、少しずつでも毎日繰り返すと力が身に付きます。